

会 議 記 録

政策企画局 まちづくり協働課

| | | | |
|---|--|------|----------------------|
| 開催日 | 平成 21 年 3 月 12 日(木) | 開催時刻 | 9 時 30 分から 13 時 30 分 |
| 会議名 | 上田城南地域協議会(平成 20 年度第 13 回) | | |
| 出席者 | 田中明会長、石坂副会長、荒木委員、石井委員、石黒委員、岡村委員、金井委員、木内委員、酒井委員、竹内委員、竹田委員、田中正雄委員、中村委員、西川委員、宮崎委員、宮島委員、山浦健太郎委員、山浦英雄委員、山浦正嗣委員 (欠席委員) 岩木委員 (事務局) 古川まちづくり協働課地域振興政策幹、小宮山まちづくり協働課課長補佐、堀内まちづくり協働課主査 | | |
| <p>会議次第</p> <p>1 開会(古川まちづくり協働課地域振興政策幹)</p> <p>2 会長あいさつ(田中会長)</p> <p>わがまち魅力アップ応援事業に 6 件の提案事業が提出されている。審議をよろしく お願いしたい。先日、『「上田市城南公民館建替えに係る建設事業の推進について」』『上 田「道と川の駅」の利活用について』の 2 件の意見書を提出した。我々の意見も十分 に申し上げてきた。よろしくお願いしたい。</p> <p>3 会議事項</p> <p>(1) 上田市わがまち魅力アップ応援事業選考審議</p> <p>ア 提案事業プレゼンテーション</p> <p>〔個性あるふるさとづくり応援事業〕</p> <p>提案事業 1 地域の歴史・史跡整備事業(上田原自治会)</p> <p>事業概要</p> <p>【事業の目的】</p> <p>1. 原始時代から現代までの歴史を分野ごとにまとめ、郷土史として発刊する。</p> <p>2. 地域の歴史にまつわる「歴史講座」の開催。</p> <p>3. 史跡巡りのための案内看板・遊歩道の整備。</p> <p>4. 史跡巡りの開催。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>自治会員として自分達の地域の歴史について再認識し、後世に残す。</p> <p>【事業費等】</p> <p>総事業費 140,000 円 うち補助希望額 100,000 円</p> | | | |

主な質疑・事業申請者からの回答

委員：来年度の事業の補助金が 1,300,000 円計上されているが、郷土史の発行部数と、配付先を教えて欲しい。

事業申請者：具体的に決めていないが、今のところ 300 部～400 部の予定だ。配付先は、公共団体・自治会員等の予定だ。自治会で積立てたものが 1,000,000 円位あり、自治会員に配付の際にも半分くらいの負担をお願いしたいと思っている。

委員：案内看板・遊歩道の設置とあるが、案内看板の設置範囲はどの辺りまでか。

事業申請者：上田原の自治会・研究した場所の周辺を検討していく。今まであった看板の修理等も検討している。

委員：時代は、近現代まで調査するのか。

事業申請者：記録としては、今日までを視野に入れている。

提案事業 2 “子供や高齢者に優しく思いやりのある町”千曲町、町づくり事業 事業内容

【事業の目的】

現代社会の中で訳もなく犯罪にはしる子供達がいる。町内の人達とのふれあいを通して情操教育をする。また、高齢者については独居老人、寝たきり老人の方もおり、これからの人生を少しでも明るく生きていただくための支援をする。

【事業の効果】

ふれあいのたくさんある町内にし、明るく安心して住める町づくりを目的とし、実施することで効果はあがる。

【事業費等】

総事業費 589,000 円 うち補助希望額 410,000 円

主な質疑・事業申請者からの回答

委員：「かぎっ子」対策の方は、通年を通して行うのか。

事業申請者：書道教室については月 2 回位、図書室については週に 1 回位、囲碁・将棋教室は週に 1 回位、という計画を立てている。

委員：子供の怪我等に対する対応は考えているのか。

事業申請者：自治会の保険に加入しての対応を考えている。今後、細かい打ち合わせをして考えていきたい。

提案事業 3 倉升山遊歩道の整備 事業概要

【事業の目的】

倉升だけの炭鉱跡・射撃場跡を後世に残すように努力していきたい。多数の人が来て見て実感し、自身の健康増進に役立てるようにしたい。

【事業の効果】

歴史ある所、人々の記憶に残る場所になる。山道を遊歩道に整備し、健康増進に役立つ。植樹をし、花見で住民の交流が深まる。

【事業費等】

総事業費 941,350 円 うち補助希望額 811,000 円

主な質疑・事業申請者からの回答

委員：遊歩道を作るのは、市の仕事に思えるが、市との協議は出来ているのか。

事業申請者：市の土木課とも相談したが、私有地も含まれるので、私有地には市からの補助はないとのことだった。

委員：委託費のところに 310,000 円が計上されているが、何を委託しているのか。

事業申請者：道路を直すのに重機を使用しなくてはならないので、業者をお願いしている。

〔特色あるまちづくり応援事業〕

提案事業 1 花の地域花壇の道

事業概要

【事業の目的】

道路両側の側溝上にプランターを置き、花を咲かせる。上田市の、花と緑のまちづくりに地域として計画から実施の全過程を大事にして、多くの住民の参加で実りのある取り組みにしたい。

【事業の効果】

花による住民の交流を深める。住民による花祭り会を公民館にて行ない、三世代の交流を深める。

【事業費等】

総事業費 622,600 円 うち補助希望額 522,000 円

主な質疑・事業申請者からの回答

委員：散水はどのように行う予定か。

事業申請者：現在ある花壇にも水道はなかったが、市のほうで水道を引いていただいたのでそちらを使用したい。水道料は自治会で支払う。

委員：パンジーとサルビアの苗となっているが、その後に何か植える予定はあるのか。

事業申請者：現在ある花壇と同じ花を植えて、統一性のあるものにしたいと考えている。6 月に植え替えをして秋まで、10 月ごろ植え替えをして冬を越すように 2 回植えたいと考えている。

提案事業 2 文化財「倉沢家住宅」を活用したまちづくり事業

事業概要

【事業の目的】

伝統芸能や民話などを鑑賞し、楽しむとともに、伝統文化の保存について考え、地域の財産である「倉沢家住宅」の有効活用と保全及び母屋の早期修復を推進する。

【事業の効果】

年配の方から、子どもの頃の遊びや生活様式、昔の出来事などをお聞きし、地域の歴史や文化から、慣習などを知り、お年寄りや地域との「絆」を深める。

【事業費等】

総事業費 283,000 円 うち補助希望額 253,000 円

主な質疑・事業申請者からの回答

委員：上田で何回か落語の鑑賞会をやっていると思うが、無料ということはなかった。無料で落語が聴けるといのは、魅力アップ応援事業の趣旨とは違うと思う。

事業申請者：地域の年配の方は市の中心部まで、なかなか聞きに行くことができない。地域活性化も含めて今回は無料でできるといいと思った。しかし、おっしゃることは理解できるので、考えたい。

委員：何人くらい入れるのか。また床の補修はしてあるのか。

事業申請者：今まで5回の講演をやっている。80人入った時には、縁側でお願いした方もいた。平均50人ほど集まっている。床のほうは、きちんと修復されている。

提案事業3 日本文化を通しての国際文化交流会

事業概要

【事業の目的】

城南地域には多くの外国籍住民がいるが、ほとんど地域住民との交流がない。城南公民館の文化祭には、多くの外国籍（中国人や日系ブラジル人等）住民が参加し、交流ができた。これをきっかけとし、さまざまな文化交流を通じて、地域住民と外国籍住民の交流を深めるためにかかるたや囲碁、オセロ、将棋と語学学習の交流事業を計画した。

【事業の効果】

日本古来の文化である囲碁・将棋・オセロとかるたを通して、外国語とゲームが修得できる。

【事業費等】

総事業費 516,300 円 うち補助希望額 426,300 円

主な質疑・事業申請者からの回答

委員：謝金 40 回分が計上されているが、将棋・囲碁教室を開くたびに有段者の指導が必要なのか。

事業申請者：幅広く教えるには、レベルにあった人材が必要になる。長野県を代表するレベルの方も必要になる。

委員：参加者をどのように募集するのか、今後どのような形で運営していくのか。

事業申請者：将棋等の団体に所属している方に通知し、城南公民館を通じて、春休み中の小中学生を対象に将棋大会を開催する。大会の開催は、新聞のイベント欄など活用し、アピールしていきたい。

イ 提案事業審査

〔個性あるふるさとづくり応援事業〕

主な意見等

提案事業 1

委員：1年目の計画がしっかりしていないと2年目の計画は進まないと思う。1年目の成果を評価して、2年目は判断していきたい。

委員：次年度の130万円が予算化されているが、先ほどの説明だと積立金もあるとのことだったので、各年度で再検討して補助すべきではないかと思う。

委員：1年で調査して、まとめることができるのか心配だ。

委員：調査を始めてから3年目になる。古文書を倉庫から全て出して、地元の先生方等もお呼びし、内容を調べていった。来年は完成の年になるのではないか。

提案事業 2

委員：内容が多く役員の方たちの負担が多いのではないか。

委員：子供の安全の面について特に気をつけていただきたい。

委員：自治会の公民館活動として行うものと、わがまち魅力アップ応援事業として行うものの整理が必要ではないか。私は囲碁・将棋クラブの開設や書道教室の開設は、はずすべきではないかと思う。

提案事業 3

委員：城南地域での遊歩道という形で、全体に整合が取れているのか。

委員：重機を入れて整備するということが、自然の地形をあまり破壊しないで整備して欲しい。

委員：遊歩道の中に私有地があるのではないか。整備する時点で問題はないのか。

委員：山林整備の一貫になるかと思う。

委員：ウォーキングのできるような地域になって欲しいと思う。

決定事項

提案事業 1 については採択とし、市長へ意見書を提出することとする。提案事業 2 及び 3 については条件付採択とし、附帯意見をつけて市長へ意見書を提出することとする。

〔特色あるまちづくり応援事業〕

主な意見等

提案事業 1

委員：自己資金の使用用途に疑問がある。

提案事業 2

委員：申請者が公益性や妥当性をわかっていただけるように指導する事も必要ではないか。

委員：倉沢家でハワイアンというのはどうかと思う。

委員：修復資金のためとか目的がはっきりしていればいいが、単なるイベント会場ではない。

提案事業 3

委員：将棋連盟の会員が申請して、将棋連盟の会員に費用弁償を払うというのは、申請者と金銭を貰う人が同一人物になると思う。

委員：国際交流と囲碁や将棋はどうかと思うが、将棋も囲碁も子供たちの成長にはいいと思う。城南地域は外国籍の方も多いので、城南公民館で行うのは意義のあることだと思う。

決定事項

提案事業 1 については条件付採択とし、附帯意見をつけて市長へ意見書を提出することとする。

提案事業 2 及び 3 については、次回検討する。

4 その他

- ・次回会議開催について

平成 21 年 3 月 19 日（木） 開催予定

閉 会